

## データ作成

- ◆ チェーンシステムで、データを瞬時に作成！チェーンは新しい開発プロジェクトに再利用可能！
- ◆ アイオブプロジェクトのデータに対応！チェーンに取り込み再利用可能。
- ◆ XMLで出力し、データベースや基幹系ソフトとの連携がはかれます。

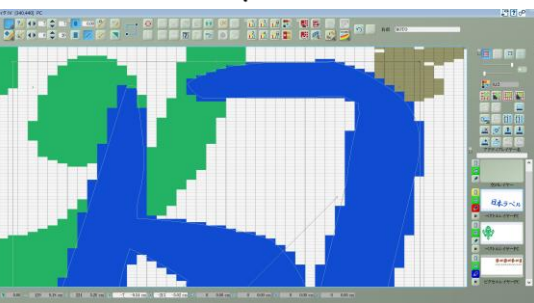


## お絵描き

- ◆ 常に仕上りの寸法（実寸）、仕上がり比率を表示しながら描画することができます。
- ◆ 元画像（スキャン、Photoshop画像）は、経緯密度・寸法・色数を決めてドロップするだけで、自動的に色分解処理されます。
- ◆ 複数レイヤーを使用できます。各レイヤーは経緯密度、サイズを自由に設定できます。また、ベクトルやフルカラーも使えます。
- ◆ 経緯比率はコンピューターが自動で補正します。
- ◆ デザインとコメントを256項目まで保存でき、データベースや基幹系ソフトとの連携がはかれます。
- ◆ プリント柄作成にも適しています。（フルカラー、65,000色パレット、リピート作成、配色作成）



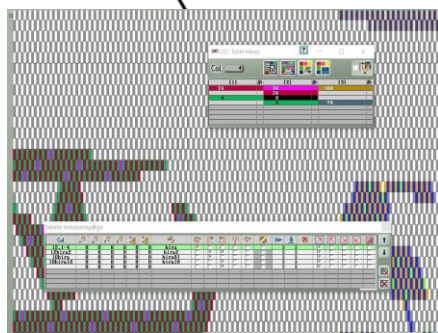
## お絵描き



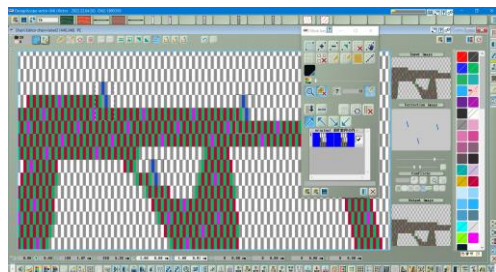
すべての絵は、仕上りのサイズ、仕上りの比率で描画できます。

複数レイヤー（ドット、ベクトル）も利用できます。地組織の上に新たなレイヤーを開いて、地組織を参照しながら描画することもできます。

## データ作成



ラベル専用モジュールで、定義に基づいて自動的に組織が設定されます。



できあがった画像をお絵描きモジュールでチェック、必要なら修正できます。複数回組み込むことができますので、必要なら、最終データの確認・編集もできます。

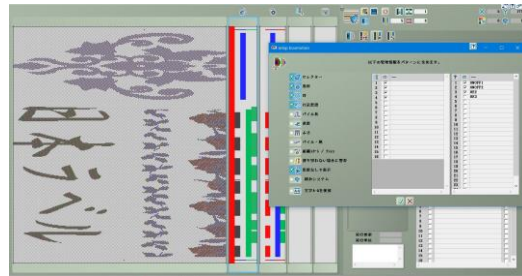
（手動、マクロも有り）

ラベル特有の設定（青星、緑星など…）も簡単にできます。



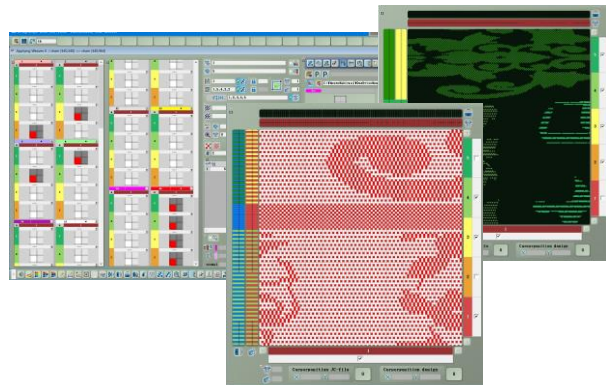
今作ったデータで瞬時に織り上がりシミュレーションができます。（1ページ目参照）

\*レピアは対応済、シャトルは対応予定

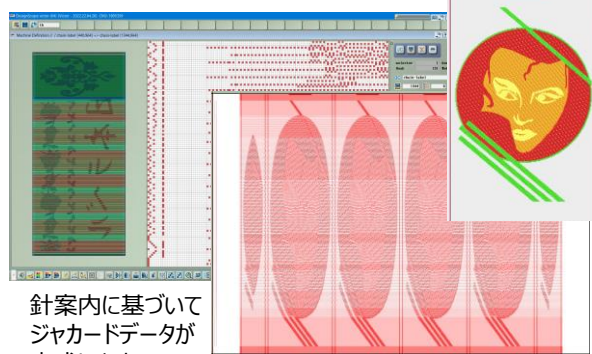


メートルは画像から自動的に作成されます。

十分な数のメートルがあり、ユーザー定義のメートルも作成できます。ヒガ工順も自由に変えられます。



ラベル専用モジュールで設定した各色に対して組織を定義します。設定した組織は、見たい丁番号を指定して表示できるので、簡単に間違いをチェックできます。



針案内に基づいてジャカードデータが完成します。

## チェーンシステムとは？

### DesignScope独自システム

各種設定モジュールがチェーンのようにつながれ、データはチェーン内で自動的に処理されます。

必要なモジュールを立ち上げると、自動的にチェーンに組み込まれ、特に意識することなくチェーンが完成します。一度作成されたチェーンはいつでも再利用できます。

チェーンは、必要に応じて自由に組み替えることができます。

